



平成29年度 国見町消防団定期点検



よしつね こしかけまつ
義経の腰掛松（「義経の腰掛松図」（個人蔵））

阿津賀志山の麓に、江戸時代、奥州街道を行き来する人々が愛でた名木がありました。
 平安時代末（1174年）、京都の鞍馬山にいた15歳の源義経は、平家の勢力圏から逃れるため、奥州平泉の藤原秀衡を頼って、金売吉次とともに東下りする際、この地で若松の枝に腰を下ろし、ひと休みしたと伝えられています。
 この「義経の腰掛松」は、江戸時代には枝張りが30mにも及び、笠松状の優美な樹形から天下の名松と紹介され、当時の紀行文や文学作品・絵図に数多く登場しました。
 義経は平家討伐後、兄頼朝と対立し再び平泉へ逃れますが、藤原泰衡によって討たれます。戦の天才、悲劇の英雄と呼ばれた義経は、旅の途中この地で何を想ったのでしょうか。江戸時代の旅人たちがそんな追想をしながら、この松を愛でる。現代の私たちにとっては、それもまた趣深いものです。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

目次

2	目次
3	国見町消防団定期点検
4	国見ルネサンス2017ふるさと祭
5	市川由紀乃さん一日駅長&コンサート
6	道の駅トピックス
8	いじめ0宣言アクションプラン第1弾
12	平成29年度国民健康保険税
14	「あかつき」入浴剤開発、ももたん広場で七夕飾り
15	がんばるみなさんを応援、小さな天才たち
16	歴まちさんぽ
17	結婚新生活を応援します、高額療養費の改正
18	まちのわだい
20	保健だより
22	くらしの情報
26	生涯学習つうしん
28	カレンダー

～今月の表紙～



暑い日が続き、くにみ幼稚園ではプール開きが行われました。プールを楽しみに待っていた園児たちからは笑顔がはじけ、元気いっぱい遊んでいました。

国 見町消防団定期点検が6月11日に行われました。定期点検に先立ち行われた観閲式では、藤田商店街に整列した消防団員を前に、統監の太田久雄国見町長が車上から観閲しました。

その後、会場を県北中学校校庭に移し、女性防火クラブ員を加えて開会式に臨みました。今年度の各種表彰が伝達された後、通常点検、機械器具点検、小隊訓練、ポンプ操法、分列行進などが行われ、規則正しい機敏な動きで日頃の訓練の成果を披露しました。

佐藤誠消防団長が「より一層の予防消防を図るとともに、団員が一致団結して各種災害防止に努めていきます」とあいさつし、参加者は防災への誓いを新たにしました。

定期点検表彰受賞者
 （敬称略）

○福島県消防表彰
 ▼精勤章 佐藤誠 ▼永年勤続章 高野正喜、佐藤浩、松浦祐一、遠藤豊和

○国見町長、消防団長表彰
 ▼功績章 村上信夫、佐藤武、安藤四郎、山田勇一、松浦知弘、齋藤幸雄、曳地正勝 ▼精勤章 後藤和雄、八巻敦、鈴木将史、星野孝、古溝孝、後藤富蔵、吾妻慶一、寺島透

○国見町長、消防団長表彰
 ▼退職団員感謝状 仲野博行、寺島和司、鈴木英昭、佐藤節夫、紺野徹、大内安雄、谷津隆幸、遠藤豊和

○消防協会伊達支部定例表彰
 ○日本消防協会定例表彰
 ▼精勤章 佐藤博之 ▼勤続章 佐藤誠、野村道夫、紺野徹

○福島県消防協会定例表彰
 ▼功績章 野村道夫 ▼精勤章 吉田和男、阿部博、佐藤善浩 ▼退職団員感謝状 仲野博行、寺島和司、佐藤節夫、紺野徹、大内安雄、谷津隆幸、遠藤豊和

○国見町消防団員 後藤聡、佐野勉、長谷川裕寿、安藤良樹、吉田吉彦、古内宜則、菊地慎一、高橋正樹、舟山政輝、引地亨、佐藤保、大波剛、菊地丈広、佐藤幸教